

横浜市の振り袖の販売・レンタル業者「はれのひ」が突然営業を取りやめ、成人式に晴れ着を着られない新成人が続出し、新年早々日本中に衝撃が走った。案の定、同社社長が雲隠れしていることもあり轟々たる非難が巻き起こり、お決まりの世を挙げての不毛な中小合戦の火蓋が切られた時、突然、お笑いコンビ・キングコングの西野亮廣さんは被害にあった新成人を対象に着付けやヘアメイクなどを無料で提供する成人式を開催すると発表した。

しかもそのコメントが振るっている。「大人になる日に大人が裏切ってしまったことを、同じ大人として、とても申し訳なく、そして恥ずかしく思っています。本当にごめんなさい。大人が面白くない未来は面白くないので、今回失った信用はキチンと取り戻したい。」いやあホンマにスカッとした。

支援に立ち上がったのは彼だけではない。時をほぼ同じくして雑誌社VENUSは着付けや振り袖一式などを無償で提供し写真を撮影する企画「小悪魔ageha振袖撮影会2018」の開催を発表し、京都市の「きものと宝飾社」は「はれのひ株式会社被害者の会」を発足。東京都八王子市でも着物業者ら有志が“やり直し成人式”を2月に行なうなど、SNSなども通じて支援の輪が個人・団体問わず広がった。「当日泣き崩れた人を見て、どうにか笑顔にしたいと思った」と八王子市で着物業を営む西室真希さん。「こんな優しい大人たちがいるなんて。本当に嬉しいです。私もそんな大人になりたい」と笑顔で話す新成人の女性。「ブーブー言うわりには誰も行動を起こさない。言うんだったら起こしたら」と西野さん。聖書は言う。

**「 勧めをする人であれば勧め、分け与える人は惜しまずに分け与え、
指導する人は熱心に指導し、慈善を行なう人は喜んでそれをしなさい。
愛には偽りがあってはなりません。悪を憎み、善に親しみなさい。」**

ローマ人への手紙 12章 8-9節。

悪を憎むだけなら誰でも出来る。一度イエスを信じたら、ブーブー言うのを封印し、大人のキリスト者へと成長していかねばならない。

2018-3-16

